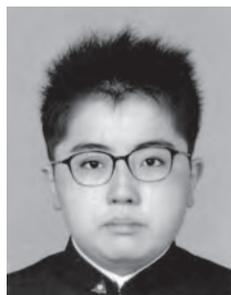


# 人とつながる

葛巻町立葛巻中学校2年

遠藤 亮銘



私がこの研修に参加したいと思った目的は、自分の地域の良い所と課題点を伝え合い地域について考えを深める事と、沖縄の文化を知らない人と、沖縄の文化を知らない人と、沖縄の文化を知らない人と、友達とふれあいながら学び、友達を作る事です。この研修を通して自分の心に残ったことが三つあります。

一つめはアイスブレイクです。他の人達との緊張をほぐすためみんなとゲームをしましたり、お互いの趣味を教えあいました。その中で班外の人も仲良くなりました。同じ趣味を持つ人と友達になり、もっと人と関わりたい、話したいと思うようになりました。二つめは野外炊事です。班の中で役割を分担し協力して

作ったカレーは、水が多くて味は薄かったけど、班内の人達と短い時間の中で絆が芽生え、深める事が出来たと思えました。そして人と協力し合う楽しさを学びました。

三つめは国際交流プログラムです。班内で渡されたそれぞれの地域のパンフレットを読み、自分の住む町についてプレゼンテーションをしました。みんなが住んでいる地域の良さを知ることができました。地域の課題を伝えあう際、その地域にあるとは思わなかった意外性を感じるものもたくさんあり、良い勉強になりました。この活動の最後に、地域の課題や改善方法を考え、それをみんなで発表しました。発表のために真剣に取り組みみんなの姿は素晴らし

いと感じました。そして私は人の考えや意見を共有し、ひとつの課題に取

り組むことの大切さと姿勢を学びました。

沖縄を離れる前日、全員でチャレンジ宣言をしました。私はそこで「人とつながる」と宣言しました。人とつながり、協力し合うことの楽しさと大切さをこの研修で学び、自分の世界をさらに広げたいと思ったからです。この五日間過ごした日々はとても刺激的であり、多くの友達ができたことは私の人生の宝物になりました。

最後に、お世話になり支えて下さった渡嘉敷村の皆様、本当にありがとうございます。また沖縄を、渡嘉敷村を訪れたいです。



## 『PTA 希望支援金』のお知らせ

岩手県PTA連合会では、子どもたちの健やかな育ちを支援するPTAの復興支援や防災・減災の取り組み、大規模な自然災害等で被災したPTAとの交流など、PTAが企画・計画した活動に対して『PTA希望支援金』の助成を行っています。この支援金は、東日本大震災被災に対して寄せられた義援金等をあてているものです。

助成の対象は、岩手県PTA連合会に加盟する市町村PTAに所属する単位PTAです。申請す

る単位PTAは、活動内容、活動予算等を記した計画書を作成して、岩手県PTA連合会に提出し、提出された計画書を審査した上で、助成する単位PTAを決定します。助成額の上限額は5万円です。

『活動内容がPTA活動の一つとなっていること』『活動内容が復興支援や防災・減災の意識高揚の位置づけとなっていること』が条件です。この助成事業の詳細と申請用の様式は、県P連のホームページや総会資料をご覧ください。

## 編集後記

令和5年度がスタートしました。学校での子供たちの活動の様子から、昨年度までの活動制限が少しずつ元に戻りつつあるように感じられます。

PTA活動も、様々な制限がある中で出来ることを、みんなでアイデアを出し合いながら進めてきました。今年度は県研究大会宮古大会も開催します。

子供たちの元気な笑顔の姿を思い描きながら、みんなで学びあっていきたいものです。